

2022年度後期 授業評価アンケート集計結果表 【獣・感 基礎科目分】 北海道大学

		回答者数		3					
No.	設問文	平均	度数（人）／構成比（％）					有効 回答	無効 回答
			1	2	3	4	5		
			全く思わない	そうは思わない	どちらでもない	そう思う	強くそう思う		
A1	この授業の自分の出席率は（ ）％程度であった。	5.00	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%	3	0
			0	0	0	0	3		
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
A2	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	5.00	0	0	0	0	3	3	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
A3	この授業1回（講義の場合90分）のための予習・復習に費やした時間（授業以外の修学時間）は平均（ ）であった。	3.33	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上	3	0
			0	1	1	0	1		
			0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%		
A4	私はシラバスの到達目標を達成できた。	5.00	0	0	0	0	3	3	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
B1	シラバスは、授業の目標、内容、評価方法を明快に示していた。	5.00	0	0	0	0	3	3	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
B2	授業は全体として満足できるものであった。	5.00	0	0	0	0	3	3	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
B3	この授業は、博士論文研究を遂行する上で役に立った。	4.33	0	0	1	0	2	3	0
			0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%		
B4	この授業は、自分の専攻や関連分野における専門知識の修得に役に立った。	5.00	0	0	0	0	3	3	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
C1	授業はシラバスに沿って行われていた。	5.00	0	0	0	0	3	3	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
C2	授業で要求される作業量（レポート、課題、予習、復習など）は適切であった。	5.00	0	0	0	0	3	3	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
C3	授業内容の難易度は適切であった。	5.00	極めてやさしい	やさしい	適切	難しい	極めて難しい	3	0
			0	0	0	0	3		
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
C4	教員の説明はわかりやすかった。	5.00	0	0	0	0	3	3	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
C5	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。	5.00	0	0	0	0	3	3	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
C6	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	5.00	0	0	0	0	3	3	1
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
C7	黒板、教科書、プリントやA V機器等の使われ方が効果的であった。	5.00	0	0	0	0	3	3	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		

総合満足度(B2)

